



# 第 29 回製剤と粒子設計シンポジウム

## 参加募集・プログラム

製剤と粒子設計シンポジウムは、参加者の皆様が製剤に関する最新情報を得て、活発な議論が出来ることを目的とした研究・技術発表会です。今年度も、例年通り、特別講演、各賞受賞講演、一般講演、奨励賞対象講演、パネルディスカッションと多彩なプログラム構成を予定しています。新しい製剤設計、製品開発を目指して、製剤・素材・機械および関連技術に関する活発な情報交換が出来るよう多くの皆様のご参加をお待ちしております。

と き	2012 年 10 月 25 日(木), 26 日(金)
と ころ	ホテル日航豊橋 〒441-8061 愛知県豊橋市藤沢町 141 TEL 0532-46-6672
交 通	豊橋駅西口より毎時シャトルバスを運行しております。 シャトルバス運行時刻は、プログラム末尾をご確認ください。
主 催	粉体工学会・製剤と粒子設計部会
共 催	日本粉体工業技術協会・粒子加工技術分科会
協 賛	日本薬剤学会、化学工学会、日本材料学会、日本セラミックス協会 材料技術研究協会、色材協会、日本食品科学工学会、高分子学会、 日本農薬学会、製剤機械技術学会
企 画	粉体工学会・製剤と粒子設計部会 日本粉体工業技術協会・粒子加工技術分科会
テ ー マ	① 新製剤技術 ② 粒子設計のための素材、製剤プロセス ③ 粒子物性の計測と評価
参 加 費	宿泊(10月25日)、食事、懇親会等の費用を含む ※前泊分はふくまれませんのでご注意ください。 《主催・共催学協会員(協賛学協会員は非会員扱いとなっております。))》 会社関係 ¥44,000 大学・公立研究機関関係 ¥27,000 学生 ¥16,000 《非会員》 ¥63,000
振 込 先	金融機関 十六銀行岐阜大学前出張所 口座名 製剤と粒子設計シンポジウム 代表 竹内洋文 口座番号 (普)1177823
申 込 方 法	部会ホームページまたは専用の申込用紙または、E-Mail よりお申込みください。 URL: <a href="http://www.ppd-gifu.com/">http://www.ppd-gifu.com/</a> E-Mail: <a href="mailto:rs-apply@gifu-pu.ac.jp">rs-apply@gifu-pu.ac.jp</a>
申 込 締 切	2012 年 10 月 5 日(金) (定員になり次第締切) ※締切を過ぎてのお申込みは事務局までお問い合わせください。
問 合 せ 先	〒501-1196 岐阜市大学西 1-25-4 TEL・FAX (058)230-1022 岐阜薬科大学 薬物送達学大講座 製剤学研究室内 製剤と粒子設計部会事務局 E-Mail: <a href="mailto:ryuushi-sekkei2005@cream.plala.or.jp">ryuushi-sekkei2005@cream.plala.or.jp</a>

## -講演プログラム-

### 第1日目 10月25日(木)

09:00-09:10 開会の辞

09:10-10:20 パネルディスカッション <新製品・新技術セッション>

#### 【器材と素材】

1. 新規結合剤超微粒子ヒドロキシプロピルセルロース (HPC-SSL-SFP) の  
口腔内崩壊錠への適用  
(日本曹達)○津江晋一郎、加藤隆、霜鳥武司、阿部悟
2. 新規、PH1, PH2治験向け簡易製剤化手法の提案と  
新規合剤開発における新剤形の提案 (GT剤)  
(モリモト医薬)○盛本修司、作間 豊、山口好彦
3. BASFのホットメルトエクストリュージョンへの取り組み  
(BASFジャパン)○Thorsten Schmeller、岸潤一郎、大林史明、勝野貴臣、梶浦智義
4. 偏析防止剤「CREA-IM」(開発品)のご紹介  
(旭化成ケミカルズ)○熊谷忠浩、垣澤眞幸、本田洋介、大生和博
5. 新規結合崩壊剤NBDの乾式造粒法への応用  
(信越化学工業)○平間康之、丸山直亮

#### 【装置】

6. 同一性原理に基づく装置設計によって開発された  
パウレックコーターGTXシリーズの紹介  
(パウレック)○富田陽介、遠藤太郎、鎌田人志、内田和宏、長門琢也、  
堀田泰宏、長谷川浩司
7. 耐圧12パール流動層  
(パウレック)○長門琢也、山中弘二、大石和男、柳田文吉

#### 【計測】

8. モイスチャープロファイリング「Relequalによる薬剤中の水分相互作用分析」  
(イーストコア)○田村悠太郎、東城守夫、Stuart Allcode、Peter Moin

10:20-10:30

休憩(10分間)

10:30-10:50

パネルディスカッション <展示およびパネル口演>

#### 【器材と素材】

9. 粉体投与デバイス開発における評価・支援  
(日立オートモティブシステムズ)○岡田豊子、石関一則、中村茂巳
10. マンニットシリーズ(マンニットQ, P, B, C)の製剤への利用  
(三菱商事フードテック)○先本正規、高橋英樹、小関宏明、瀬川めぐみ
11. 直打用乳糖 造粒無水乳糖 SuperTab 24AN  
(DFE Pharma)○菅尾乃里子、田中喜泰
12. pH感受性のあるAPI向けスーパー崩壊剤「GLYCOLYS®Low pH」  
(ロケットジャパン)○板谷俊彦、竹山武志
13. 直接打錠用賦形剤ダイラクトーズ®、グラニュトール®  
(フロイント産業)○古川研二、山中邦昭、武井成通

14. 第三世代の速溶性フィルムコーティング基剤の応用  
「Kollicoat® IR Coating Systems」のご紹介  
(BASFジャパン)○岸潤一郎、大林史明、勝野貴臣、梶浦智義
15. 新規・高性能コーティングシステムOPADRY®200  
(日本カラコン)○長島茂幸、小笠原由明
16. 香料含有マイクロカプセル  
(理研ビタミン)○谷勇気、庄司哲朗、松瀬勲
17. 合成ケイ酸アルミニウムの添加剤としての応用例  
(協和化学工業)○可知重人、祖父江久恵、北島秀明
18. HPMCAを用いた固体分散体からの薬物溶出性に与えるHPMCAの置換基の影響  
(信越化学工業)○丹野史枝、池田裕、星野貴史、横澤拓也、丸山直亮
19. 疎水化ヒドロキシプロピルメチルセルロース(サンジェロース)に関する最近の応用例  
(大同化成工業)○稲本靖也、浦松俊治、島本敏夫、植村俊信
20. 通常の粉体混合・打錠の設備で直打が可能な  
医薬・機能性食品用チューインガムベース  
(CBC)○鈴木克行、原邦夫、中村雅博、中山雄一
21. メルクの固形製剤用素材の紹介  
(メルク)○伊沢光彦

#### 【装置】

22. 縦型両圧成形機 CRUX-3L  
(菊水製作所)○山田美和子、五十棲正次、猪飼文治、武藤里志
23. 研究開発用造粒・コーティング装置「フローコーターマルチラボ」  
(フロイント産業)○磯部重実、原ゆかり、武井成通
24. 滴下式マイクロカプセル化装置による難溶性製剤への応用  
(日本ビュッヒ)○岩元寛司
25. 小規模研究開発用卓上ラボ機 ピコライン と 卓上型100UPZ  
(ホソカワミクロン)○横山裕志、山田篤司
26. 新規な高速混練造粒機 トリプルマスターの開発  
(品川工業所)○山本英之、大石裕喜
27. 封じ込め仕様 2軸エクストルーダー  
(奈良機械製作所)○岡本真二、田辺文明
28. 微粒子製造用スプレードライヤーの開発  
(大川原化工機)○根本源太郎、大川原知尚
29. 杵表面処理とその周辺技術～打錠障害回避を目指して～  
(ツー・ナイン・ジャパン)○河村浩之、竹内淑子
30. 固体分散体のHMEによる研究及び製造の為の製造条件の管理と二軸式混練機  
(サーモフィッシャーサイエンティフィック)○酒井修司、村田里美
31. 自動錠剤検査装置「VISCANNER Letis1」  
(ライオンエンジニアリング)○安部洋克、安田茂  
(フロイント産業)○鶴野澤一臣
32. SEA (インバース・ガスクロマトグラフィー) による医薬品原材料の特性評価  
(イーストコア)○田村悠太郎、東城守夫

33. 熱摂動 2次元相関ラマン分光装置

(レーザー分光)○江口欣也

(武蔵野大 薬)大塚誠

**【計測】**

34. 複合的な粉体・粒子評価技術の最前線

(スペクトリス)○笹倉大督

35. 圧縮成形性測定装置 タブフレックスと

打錠圧縮収録システムDAATSUの有用性について

(岡田精工)○大原美佳、千葉渉、湯川十三

**【その他】**

36. 生分解性ポリマーを用いた製剤処方設計・治験薬製造ならびにGMP対応無菌生産設備

(エボニックデグザジャパン)○石井達弥

**パネルディスカッション <展示のみ>**

PT-1. 理化学用粉碎機 ミキサーミル MM400

エアージェットシーブ AS200 ジェット

(レッチェ)後藤茂雄

PT-2. 湿式微粉碎機マイクロスを用いた医薬品の微粉碎

(奈良機械製作所)田辺文明、二関あかり

PT-3. 固形製剤プロセスに対応する各種 PAT プローブ技術

(ブルカー・オプティクス)大崎一男

PT-4. 最新の溶出試験器と錠剤硬度計

(アイビック・リサーチ)河村範夫

PT-5. 製剤用卓上型混練機の特徴と機能

(レオ・ラボ)杉山隆思

PT-6. JRS PHARMA - THE EXCIPIENT FAMILY

(レッテンマイヤージャパン)岡田尚、オリヴィエ・マルティネス、山本美未

PT-7. 医薬品製造工程の評価に用いる分光分析法 ーラマン・近赤外分光法ー

(テックアナリシス)久田 浩史

11:50- 13:10

**昼食・パネル討論**

13:10-14:00

**特別講演 1**

噴霧急速凍結乾燥 (SFD) 法による薬物の粒子設計

(名城大)檀上和美

14: 00-16:30

**一般講演 <粒子設計のための素材、製剤プロセス>**

1. 薬物原末へのコーティング検討

(フロイント産業)○原ゆかり、磯部重実、斉藤宏、武井成通

2. 2液混合型スプレードライヤーを用いたプロピペリン塩酸塩の

苦味マスキング製剤の設計

(大鵬薬品工業、名市大院 薬)○尾形哲夫

(名市大院 薬)尾関哲也

3. 画像解析法による攪拌造粒の終点制御

(不二パウダル)○達隆伸、浅井直親

(大阪ライフサイエンスラボ)寺下敬次郎

4. 近赤外分光法による口腔内崩壊錠の物性解析とデザインスペースの最適化  
(武蔵野大 薬)○山根育郎、服部祐介、大塚誠
5. 流動層プロセスにおけるスプレーの脈動が粒子コーティングおよび造粒品質に与える影響に関する考察  
(パウレック)○宇藤勇真、久澄公二、松井航、長谷川浩司
6. 粉体流動性分析装置による表面処理杵の杵面評価とその解析  
(岐阜薬大、ツー・ナイン・ジャパン)○竹内淑子  
(岐阜薬大)竹内洋文  
(ツー・ナイン・ジャパン)河村浩之  
(スペクトリス)平村行慶、笹倉大督
7. 粉末吸入製剤に於ける口腔内薬物付着低減へ向けた検証  
(日立オートモティブシステムズ)○中村茂巳、石関一則、岡田豊子
8. ウコンを用いた錠剤成形に関する研究-2-  
(沖縄県工業技術センター)○鎌田靖弘、天願朝隆
9. 粒子グレードの異なるPOVACOATを用いた直打法に関する検討  
(大同化成工業、神戸学院大 薬)○浦松俊治  
(ファーマポリテック、神戸学院大 薬)植村俊信  
(ファーマポリテック)森実真一  
(大同化成工業)島本敏夫  
(神戸学院大 薬)市川秀喜、福森義信
10. マンニトールの粒形構造が固形成形体の物性に及ぼす影響  
(三菱商事フードテック)○瀬川めぐみ、高橋英樹、先本正規、小関宏明
11. 微粒化HPCを用いた口腔内崩壊錠の設計と評価  
(岐阜薬大)○縄田梨衣、勝野英里、竹内淑子、田原耕平、竹内洋文  
(日本曹達)津江晋一郎、杉澤賢司、阿部悟

**一般講演 <粒子物性の計測と評価>**

12. 口腔内崩壊錠の崩壊性に関する製剤間比較  
(昭和大 薬)○倉田なおみ、小林広典、小林万里子、佐藤佑梨、佐野英里子、中村結、源田治紀、村山信浩、中村明弘
13. 球形吸着炭製剤の吸着様式に関する検討  
(武蔵野大 薬)○阿部浩之、森川璃紗、大塚誠

16:30-16:40

休憩(10 分間)

16:40-18:00

**製剤と粒子設計学術賞・シンポジウム奨励賞・技術賞 授賞式  
受賞経緯報告 選考委員長 中上博秋(東薬工)**

**【学術賞講演】**

(ノースカロライナ大学)Anthony J. Hickey

**【技術賞講演】**

世界で初めての味の物差しの開発

-味覚センサー開発から医薬品の評価に至るまで-  
(インテリジェントセンサーテクノロジー)羽原正秋

18:30-21:00

懇談会

21:00-

談話会

第2日目 10月26日(金)

08:15-09:55

一般講演 <粒子物性の計測と評価>

14. 種々の方法により調製した固体分散体の非晶質カルバマゼピンの分子運動性に関する研究  
(東邦大院 薬)○徐曉琳、吉橋泰生、米持悦生、寺田勝英
15. 経皮吸収製剤における医薬品の分散状態、拡散挙動及び薬物放出メカニズムに関する研究  
(東邦大院 薬)○呉桐、吉橋泰生、米持悦生、寺田勝英、大竹直人
16. 統計的粒子径-形状分布と医薬品粉末の流動性及び成形性の関係性に関する基礎的検討  
(スペクトリス)○笹倉大督、平村行慶
17. The Characterisation of Granulation Wet Masses using Powder Rheometry  
(フリーマン・テクノロジー)○Tim Freeman、B. Armstrong  
(スペクトリス)Daisuke Sasakura
18. Determining Low Levels of Amorphous Content using Vapor Sorption Methods  
(DVSによる検量線を用いない微量アモルファス含有量の測定)  
(イーストコア)○Majid Naderi、東城守夫、田村悠太郎

一般講演 <新製剤技術>

19. プロピリスルフロロン自己拡散型フロアブルの粒子設計  
(住友化学)○岡田由紀夫
20. 固体NMRを用いたKetoconazole co-crystalの構造解析  
(塩野義製薬)○安藤茂、菊池純子、井田泰夫
21. 外部滑沢技術の医薬品生産への適用を目的とした基礎研究  
(アステラス製薬)○神谷貴行、廣間裕之、近藤仙巳、渡辺美津子、山下計成、迫和博
22. 製剤設計・工程設計を指向した混合状態のリアルタイムモニタリングおよび終点決定  
(大阪ライフサイエンスラボ)○寺下敬次郎  
(徳寿工作所)吉次寛  
(テックアナリシス)久田浩史

09:55-10:05

休憩

10:05-12:05

奨励賞対象講演

1. 過飽和溶液中でのHPMC-ASによるCarbamazepine結晶化抑制メカニズムの解明  
(千葉大院 薬)○植田圭祐、東頭二郎、森部久仁一、山本恵司
2. 近赤外分光法による新規院内製剤口腔内崩壊錠の吸湿硬化プロセスの解析  
(武蔵野大 薬)○内富遼、三原潔、大塚誠
3. 素錠膨張によるフィルムコート層破壊未然防止へのテラヘルツ波の応用研究  
(アステラス製薬)○百瀬亘、片川好史、山下計成、迫和博
4. 数値シミュレーションを用いた衝撃式粉碎機の最適設計  
(大阪府立大 工)○竹内寛久、仲村英也、綿野哲
5. イブプロフェン含有製剤に対する新規表面改質材のスティッキング抑制効果の検討  
(静岡県大 薬)○山本達也、内本武亮、岩尾康範、野口修治、板井茂  
(マシンパーツ)澤ロー一男  
(日新化成)武田孝行、森内利明

6. モデル薬物処方を用いた圧縮成形時における表面処理材の効果に関する検討  
(協和化学工業)○青木麻衣子、北島秀明  
(岐阜薬大、ツー・ナイン・ジャパン)竹内淑子  
(ツー・ナイン・ジャパン)河村浩之  
(岐阜薬大)勝野英里、縄田梨衣、竹内洋文
7. 分子動力学シミュレーションを活用した医療用ナノ粒子の設計と  
細胞膜透過現象の解析  
(大阪府立大院 工)○仲村英也、江端陽一、野崎祐介、綿野哲
8. ホウ素中性子捕捉療法のためのナノサスペンション型ホウ素製剤の調製と  
その体内動態評価  
(神戸学院大 薬)○安藤 徹、大倉久敬、大里勇二、福森義信、市川秀喜  
(兵庫県立がんセンター)藤本卓也
9. 肺局所における薬物の徐放化を目指したリポソーム吸入製剤の設計  
(岐阜薬大)○富田裕將、伊藤洋祐、立川卓、村田光隆、田原耕平、竹内洋文  
(大塚製薬)豊福秀一、西林徹

12:05-13:05

### 昼食・パネル討論

13:05-14:25

### 奨励賞対象講演

10. 吸湿性薬物の吸入用噴霧急速凍結乾燥微粒子の開発  
(名城大 薬)○山田裕美子、大竹裕子、小島晴義、奥田知将、岡本浩一  
(滋賀医科大病院 薬)平大樹
11. アミノ酸からなるサブミクロン粉末微粒子の吸入特性および耐吸湿性  
(名城大 薬)○吉村昌紘、近藤晃史、奥田知将、岡本浩一
12. スプレードライヤーによるアセトアミノフェンCocrystalの調製  
(名市大院 薬)○亀谷晋央、田上辰秋、尾関哲也  
(日本大学 薬)酒匂川徹、染谷亮太、深水啓朗、鈴木豊史、伴野和夫
13. Probuco1/Eudragit®EP0/Saccharin 三成分固体分散体の調製及び物性評価  
(千葉大院 薬)○瀬尾淳紀、東頭二郎、森部久仁一、山本恵司
14. 転動流動層造粒機の熱流体シミュレーションによるプロセス改善  
(武田薬品工業)○岡部貴幸
15. 製剤処方最適化のための追加実験点の効率的探索  
(星薬大)○大嶋英津子、林祥弘、大貫義則、小幡誉子、高山幸三

14:25-14:35

### 休憩

14:35-15:40

### 奨励賞対象講演

16. 攪拌溶解造粒法の操作条件が造粒物の物性・内部構造に及ぼす影響  
-放射光X線CTによる非破壊的評価-  
(静岡県大 薬)○内本武亮、梶原隆介、岩尾康範、野口修治、板井茂  
(高輝度光科研セ)寺田靖子、鈴木芳生、三浦圭子
17. 多機能型遠心転動造粒装置を用いた徐放性コーティング微粒子の調製と評価  
-転動コーティング法と転動流動コーティング法による比較検討-  
(静岡県大 薬)○山田尚樹、石田将之、岩尾康範、野口修治、板井茂
18. 高速回転式複合化法による球形薬物核粒子の設計と乾式コーティング技術の確立  
(名城大 薬)○近藤啓太、伊藤菜月、丹羽敏幸、檀上和美

19. 硬度および崩壊時間に及ぼす錠剤内応力分布の影響

(星薬大)○林祥弘、高山幸三

(サイバネットシステム)三浦孝広、松永大典

(ナノシーズ)島田泰拓

20. 口腔内崩壊フィルム製剤の設計と特性評価法に関する検討

(岐阜薬大)○西松知香、河本美咲、臼井理菜、竹内淑子、田原耕平、竹内洋文

15 : 40-16:30

**特別講演 2**

医薬品開発の潮流と製薬企業のこれからの製剤開発のあり方

(大日本住友製薬)植田眞澄

16:30 - 16:40

**閉会の辞**



## 【宿泊案内】

※10月25日(木)の宿泊費は参加費に含まれております。

宿泊場所は、会場でありますホテル日航豊橋、ホテルアソシア豊橋、豊鉄ターミナルホテルを予定しております。部屋は基本的にホテル日航豊橋の2名1室利用(ツイン利用)になります。また、ご希望があれば各ホテルのシングル利用も可能ですので、別途お申込み下さい。なお、客室数に限りがございますので先着順とさせていただきます。ホテルによっては差額支払いが必要となります。詳細は別紙「宿泊追加・変更申込用紙」をご参照ください。

※10月25日(木)の宿泊費は参加費に含まれておりますが、10月24日(水)宿泊費は、参加費に含まれておりません。

10月24日(水)のホテルの手配をご希望される方、及び25日(木)のシングル利用をご希望される方は、同封の「宿泊追加・変更申込用紙」に必要事項をご記入の上、下記JTB西日本大津支店宛にFAXでのお申込みをお願いいたします。(受付締切：10月5日(金))

また、宿泊に関しましてはJTB西日本大津支店にお問い合わせください。

問い合わせ先

株式会社JTB西日本大津支店 担当：和田・湯本

〒520-0051 滋賀県大津市梅林1-3-24 オー・エックス大津ビル1階

TEL：077-522-4103 FAX：077-522-2941

営業時間：(月～金)9:30～17:30／土・日・祝日は休業日

## 【交通案内】

ホテル日航豊橋までは、豊橋駅西口より、毎時シャトルバスがでております。詳細は末尾「シャトルバス時刻表」をご参照ください。

※10月25日当日の移動の場合、シンポジウム開催に間に合わない事がございます。

前泊されることをお勧めいたします。

## シャトルバス時刻表

下線は、10月25日(木)、26日(金)の臨時運行です。

ホテル日航豊橋発		豊橋駅西口発	
-	7:35	-	7:55
8:15	8:55	-	8:35
-	-	<u>8:15</u>	<u>8:45</u>
<u>09:15</u>		<u>9:00</u>	9:15
10:15	<u>10:55</u>	-	10:35
-	<u>11:35</u>	<u>11:15</u>	-
12:15	<u>12:55</u>	-	<u>12:35</u>
-	<u>13:55</u>	<u>13:15</u>	
-	<u>14:35</u>	<u>14:15</u>	<u>14:55</u>
-	<u>15:55</u>	-	-
-	16:35	16:15	16:55
17:15	17:55	-	17:35
<u>17:35</u>			
-	18:35	18:15	18:55
19:15	19:55	-	19:35
-	20:35	20:15	20:55
21:15	-	-	21:35

\* 10月25日(木)のみホテル発 22:15と23:15を運行します。

### シャトルバス発着場所のご案内



●都合により運休することもございます。

●交通事情によるダイヤの遅れについてはご了承お願いいたします。

### ホテル日航豊橋

〒441-8061 愛知県豊橋市藤沢町141 TEL 0532-48-3131(代表)

「第 29 回製剤と粒子設計シンポジウム」

参加申込用紙

		平成 24 年 月 日
ふりがな		男 ・ 女
参加者氏名		禁煙 ・ 喫煙
所属学協会名	1. 粉体工学会 2. 日本粉体工業技術協会	一般 ・ 学生
大学・会社名		TEL :
		FAX :
		Email :
連絡先(住所)	〒	
演者の方は講演分類を○で囲んでください。		I. 一般講演 II. 奨励賞対象講演 III. パネルディスカッション

※メールアドレスの記入漏れにご注意ください。

ご記入いただきましたメールアドレスに、参加証を送らせていただきます。

**[送金内容]**

シンポジウム参加費      円

※複数名分をまとめてお振込みいただく場合は、その旨を備考欄または、事務局にまでご連絡ください。

※前泊、シングル差額料金につきましては、JTB 西日本大津支店までお振込みください。

(受付締切 10月5日(金))

※一旦、納入された参加費等は、原則としてお返しいたしかねますのでご了承ください。

下欄に振込予定日の記入をお願いいたします。

\_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日頃振込予定

**[備考]**

## 宿泊追加・変更申込書



株式会社 JTB 西日本大津支店行 FAX: 077-522-2941  
 申込締切日: 10月5日(金) 平成24年 月 日

### 「第29回製剤と粒子設計シンポジウム」

ふりがな	TEL	( ) -
お名前	FAX	( ) -
会社・大学名	TEL	( ) -
ふりがな	ご職業	
連絡先 (住所)	お煙草	
	一般	喫煙
	学生	禁煙
Eメール	担当者名	

10月25日(木)の基本宿泊は、会場であるホテル日航豊橋の2名1室利用(ツイン利用)になります。シングルをご希望の方は下記からお選びください。

#### シングル希望 <10月25日(木)>

チェック欄	ホテル	部屋タイプ	会場まで	豊橋駅まで	おひとり様
	ホテル日航豊橋	1名1室利用	会場	2km(タクシー8分)	¥3,000
	ホテルアソシア豊橋		2km(タクシー8分)	豊橋駅直結	¥1,500
	豊鉄ターミナルホテル			徒歩1分(東口)	なし

#### 前泊希望 <10月24日(水)> 2連泊で同一ホテル希望ですか?(YES・NO)

チェック欄	ホテル	部屋タイプ	会場まで	豊橋駅まで	おひとり様
	ホテル日航豊橋	1名1室利用	会場	2km(タクシー8分)	¥12,000
		2名1室利用			¥9,000
	ホテルアソシア豊橋	1名1室利用	2km(タクシー8分)	豊橋駅直結	¥10,500
	豊鉄ターミナルホテル				徒歩1分(東口)

※料金は1泊朝食付、税金・サービス料込みです。 ※各ホテル客室数に限りがございますので先着順とさせていただきます。  
 ※ご希望のホテルが満室の場合は別ホテルに配借させていただく場合がございますので予めご了承ください。  
 ※会場まではホテル日航豊橋のシャトルバスをご利用ください。(豊橋駅西口⇄ホテル日航豊橋)  
 ※10月初旬に請求書を送付させていただきます。 ※お振込みの方で領収書が必要な方は事前にご連絡をお願いします。

請求書の宛名が個人名以外で必要な方は下記ご記入下さい。

請求書宛名	
-------	--

その他ご要望がございましたら下記ご記入下さい。

株式会社 JTB 西日本 大津支店  
 〒520-0051  
 滋賀県大津市梅林 1-3-24  
 オー・エックス大津ビル1階  
 担当: 和田・瀧本  
 TEL: 077-522-4103  
 FAX: 077-522-2941  
 営業時間: 9時30分~17時30分  
 (土・日・祝日は休業日)

誤送信防止のためFAX後、JTB西日本大津支店宛に着信確認をお願いします